

ニコチン依存のスクリーニングテスト

10項目中5項目以上該当すると保険適用となります。

- 問 1 自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまいましたか。
- 問 2 禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありましたか。
- 問 3 禁煙したり本数を減らそうとしたときに、タバコが欲しくて欲しくてたまらなくなることがありましたか。
- 問 4 禁煙したり本数を減らしたときに、次のどれかがありましたか。
(イライラ、神経質、落ちつかない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、脈が遅い、手のふるえ、食欲または体重増加)
- 問 5 問4で該当した症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか。
- 問 6 重い病気にかかったときに、タバコは良くないとわかっているのに吸うことがありましたか。
- 問 7 タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。
- 問 8 タバコのために自分に精神的問題※が起きていると分かっているのに、吸うことがありましたか。
- 問 9 自分はタバコに依存していると感じることがありましたか。
- 問10 タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか。

※ 禁煙や本数を減らした時に出現する離脱症状(いわゆる禁断症状)ではなく、喫煙することによって神経質になったり、不安や抑うつなどの症状が出現している状態。